

教科	選定理由
各学科に共通する教科（共通教科）	国語 教材の選定・配置が本校生徒の実態に合致しており、効果的な学習が期待できる。また、脚注・図版・補助資料等もよく工夫されており、興味を持って学習に取り組むことができる。
	地理歴史 程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が正確であり、興味の湧きやすい内容になっている。
	公民 程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文、表現等が正確であり、興味の湧きやすい内容になっている。
	数学 本校の授業時間と生徒の学力を考え、生徒が自学自習できうる内容であることや内容の未履修がおこらないこと、また問題の分量が適切であることなどを踏まえて選定した。
	理科 教材の選定や難易度が生徒の現状に沿っており、単元の組み立ても適切であり、学習の流れがわかりやすい。発展的内容やコラムなど、適宜内容を深められるよう配置されている。視覚的効果も高く、自発的な学習を促すことが出来る。
	保健体育 程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。また、本文の表現や図表等が正確でわかりやすく、生徒の興味が湧きやすい内容になっている。
	芸術 内容の程度が本校生徒の実態に即し、適合している。また、教科・科目の目標を達成するよう、適切な創意・工夫がなされている。
	外国語 ・難易度、分量ともに本校生徒に適当であり、内容も興味を引くものになっている。 (COMET I、Vivid I) ・LANDMARK Fit I 学習後に使用する教科書として英文内容、文法等適切である。(LANDMARK Fit II)
	家庭 程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。
	情報
主として専門学科において開設される教科（専門教科）	農業
	工業 機械科：程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。 電気科：本文、図表等が正確であり、内容などが生徒の実態に即している。
	商業 内容が教科・科目の目標に適合していて、本文、表現等が適當である。
	水産
	家庭 程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。
	看護
	情報
	福祉 程度が本校生徒の実態に即し、内容が教科・科目の目標に適合している。